平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名　株式会社 三城ホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　7455　URL　http://www.paris-miki.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 多根 裕詞
問合せ先責任者 (役職名) IRチーフ　(氏名) 森 京子　TEL 03-6408-8628

四半期報告書提出予定日　平成23年8月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,240	1.0	10	△97.9	72	△85.7	△162	―
23年3月期第1四半期	15,087	6.2	481	417.3	507	173.7	△161	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△71百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　△86百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△3.15	―
23年3月期第1四半期	△3.14	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	55,322	42,072	75.6
23年3月期	54,720	42,606	77.4

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　41,819百万円　23年3月期　42,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	9.00	―	9.00	18.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		9.00	―	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,610	0.2	1,973	27.9	2,298	43.8	1,510	88.8	29.34
通期	60,627	0.8	2,086	96.5	2,266	36.0	1,158	144.5	22.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	56,057,474 株	23年3月期	56,057,474 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,568,763 株	23年3月期	4,568,405 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	51,488,774 株	23年3月期1Q	51,496,991 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における国内の経済状況は、東日本大震災のショックから立ち直ろうとする動きが続いており、景気状況も上向きになってきていると感じられるようになってまいりました。

しかしながら国内の電力の供給制約の問題や、海外においては経済の勢いが鈍ってきた感があるなど、懸念材料も残された状況となっています。

このような中、震災の影響を受けた店舗も７月の初旬には全店営業を再開し、ようやく全社が一丸となって取組める体制となり、主要子会社であります㈱三城におきましては地域ごとの対応だけでなく、店舗タイプなどのセグメントごとに戦略を考えるなど１店１店の強化を図ってまいりました。

また、当社グループにしかできない品揃えや品質を維持するとともに、分かりすく機能別の提案を行ってきた「らくらく君シリーズ」が好調であり、新たなシリーズを追加するなどしてまいりました。

海外子会社におきましては、タイがデモなどの影響で店舗周辺の交通も不便な環境でありながら売上、利益共に伸ばすなど、アジア地域は利益に貢献しております。オーストラリアは店舗を整理中でありマイナスは軽減しているものの、回復にはまだ時間がかる状態となっております。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間におきましては、売上高15,240百万円（前年同期比1.0％増）、営業利益10百万円（前年同期比97.9％減）、経常利益72百万円（前年同期比85.7％減）、四半期純損失162百万円（前年同四半期純損失161百万円）となりました。

報告セグメント情報の状況は、次の通りであります。

1）日本

国内の売上高は13,729百万円（前年同期比1.1％増）、セグメント利益79百万円となりました。

2）海外

海外の売上高は1,610百万円（前年同期比3.5％減）、セグメント損失72百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前連結会計年度末に比べ601百万円増加して55,322百万円となりました。これは主に流動資産における受取手形及び売掛金が592百万円、商品及び製品が595百万円増加したことと、未収入金が563百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ1,135百万円増加して13,250百万円となりました。これは主に流動負債における未払費用が1,179百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ533百万円減少して42,072百万円となりました。これは主に利益剰余金合計が624百万円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年５月13日に公表しました通期業績予想につきまして、修正は行っておりません。

しかし、事業会社の業績推移や新規事業展開の進捗状況、および世界情勢の変化等により、修正が必要と判断した場合には速やかに開示する予定です。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,037	19,974
受取手形及び売掛金	2,855	3,447
有価証券	610	611
商品及び製品	9,199	9,795
原材料及び貯蔵品	794	915
繰延税金資産	1,353	1,233
その他	1,683	1,216
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	36,518	37,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,940	3,945
機械及び装置（純額）	10	17
工具、器具及び備品（純額）	1,614	1,679
土地	1,070	1,070
建設仮勘定	17	34
その他（純額）	273	251
有形固定資産合計	6,926	6,998
無形固定資産	892	909
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,908	8,777
建設協力金	596	569
その他	862	877
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	10,348	10,205
固定資産合計	18,167	18,113
繰延資産		
社債発行費	34	32
繰延資産合計	34	32
資産合計	54,720	55,322

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,656	2,165
短期借入金	1,832	1,837
未払金	2,060	2,135
未払法人税等	533	107
賞与引当金	1,043	722
店舗閉鎖損失引当金	179	137
災害損失引当金	65	55
その他	1,306	2,678
流動負債合計	8,679	9,839
固定負債		
社債	2,500	2,500
役員退職慰労引当金	38	38
資産除去債務	362	370
その他	533	501
固定負債合計	3,435	3,410
負債合計	12,114	13,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,901	5,901
資本剰余金	6,829	6,829
利益剰余金	38,496	37,871
自己株式	△8,399	△8,400
株主資本合計	42,826	42,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△0
為替換算調整勘定	△463	△382
その他の包括利益累計額合計	△466	△382
少数株主持分	246	253
純資産合計	42,606	42,072
負債純資産合計	54,720	55,322

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	15,087	15,240
売上原価	4,512	4,971
売上総利益	10,575	10,268
販売費及び一般管理費	10,093	10,258
営業利益	481	10
営業外収益		
受取利息	10	9
受取賃貸料	20	19
受取手数料	15	20
その他	31	35
営業外収益合計	79	85
営業外費用		
支払利息	2	3
社債利息	6	6
為替差損	33	5
その他	10	7
営業外費用合計	53	22
経常利益	507	72
特別利益		
固定資産売却益	－	0
特別利益合計	－	0
特別損失		
固定資産除売却損	6	18
災害による損失	－	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	219	－
その他	14	－
特別損失合計	241	26
税金等調整前四半期純利益	266	46
法人税等	424	210
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△158	△164
少数株主利益又は少数株主損失（△）	3	△2
四半期純損失（△）	△161	△162

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△158	△164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	3
為替換算調整勘定	86	89
その他の包括利益合計	72	92
四半期包括利益	△86	△71
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△97	△78
少数株主に係る四半期包括利益	11	6

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,457	1,629	15,087	－	15,087
セグメント間の内部売上高又は振替高	121	38	160	△160	―
計	13,579	1,668	15,247	△160	15,087
セグメント利益又は損失（△）	577	△47	530	△48	481

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△48百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,670	1,569	15,240	－	15,240
セグメント間の内部売上高又は振替高	58	40	98	△98	－
計	13,729	1,610	15,339	△98	15,240
セグメント利益又は損失（△）	79	△72	7	2	10

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額２百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。